

教 育 委 員 会 会 議 録

開催日 令和4年7月21日

南 あ わ じ 市 教 育 委 員 会
南あわじ市・洲本市小中学校組合教育委員会

南あわじ市及び南あわじ市・洲本市小中学校組合教育委員会 合同定例会会議録

1. 日 時 令和4年7月21日(木) 午前10時00分開会

2. 場 所 南あわじ市役所 第2別館 第5会議室

3. 会議次第

開 会 午前10時00分

開議宣告

会議録署名委員の指名 山本委員(南あわじ市) 狩野委員(学校組合)

前回会議録の承認

議 事

協議及び報告事項

閉議宣告

閉 会 午前10時30分

4. 会議の出席者

《南あわじ市》

(教育長) 浅井伸行

(教育委員) 近藤宰常、数田久美子、青木京、山本真也

《学校組合》

(教育長) 浅井伸行

(教育委員) 狩野時夫、近藤宰常、山本真也、本條滋人

5. 説明のため出席した者の職氏名

教育次長 仲山和史、教育次長補兼学校教育課長 上原泉、

教育総務課長 秀充浩、社会教育課長 阿萬野真司、

体育青少年課長 山家光泰、教育総務課係長 佐々木友美、

教育総務課主任 野上典子

1. 開 会

午前10時00分

【浅井教育長】 定足数に達しておりますので、ただいまから南あわじ市教育委員会及び南あわじ市・洲本市小中学校組合教育委員会合同定例会を開会いたします。

2. 会議録署名委員の指名

【浅井教育長】 まず、「会議録署名委員の指名」を行います。

会議録署名委員につきましては、会議規則第15条第2項の規定により、1名の委員を指名します。

南あわじ市教育委員会会議録署名委員につきましては、山本委員にお願いいたします。

南あわじ市・洲本市小中学校組合教育委員会会議録署名委員につきましては、狩野委員にお願いいたします。

3. 前回会議録の承認

【浅井教育長】 次に、「前回の会議録の承認」に移ります。

前回会議録につきましては、事前に送付させていただいておりますので、ご確認をお願いしたいと思います。何かお気づきの点はございませんでしたか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

【浅井教育長】 ご意見がないようですので、前回の教育委員会会議録については原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

【浅井教育長】 異議なしと認めます。

よって、前回の定例会の会議録は原案のとおり承認することに決定しました。

4. 教育長報告

【浅井教育長】 次に、「教育長報告」をさせていただきます。

まず、はじめに（１）前期学校訪問についてです。委員のみなさまには、各学校の課題に対し、多様な視点でご指摘をいただきありがとうございました。いただいたご意見はさらなる教育活動の充実に向けて反映させていきたいと思っております。

なお、教育委員会としての学校訪問に限らず、事前に学校へ一報を入れていただいたうえで、委員個人で、いつでも自由にお近くの学校へ訪問していただければと思います。

次に、（２）ワールドマスターズゲームズについてです。２０２１年に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっております。先日、組織委員会において２０２７年５月に開催することが決定いたしました。南あわじ市では、予定されておりましたように、慶野松原でビーチバレーボール競技が行われることとなります。

最後に、（３）相生産業高等学校作成の松帆銅鐸レプリカ贈呈についてです。先日、学校訪問の合間に、玉青館に展示されている松帆銅鐸を委員のみなさんにも見ていただきました。相生産業高校では、銅鐸復元プロジェクトの一環として、様々な県内の銅鐸のレプリカを作成していますが、このたびは松帆銅鐸のレプリカを作成し、寄贈いただきました。このレプリカは、元々松帆銅鐸のレプリカを作成されていた方に指導を受けて作成されており、大変精密な出来栄となっております。実際に触ったり鳴らしたりできますので、今後も活用していきたいと思っております。相生産業高校のみなさんには感謝申し上げます。

以上３点につきまして、ご意見等ございませんか。

（ 「なし」と呼ぶ者あり ）

【浅井教育長】 ないようですので「教育長報告」を終わらせていただきます。

5. 協議及び報告事項

【浅井教育長】 続いて、協議及び報告事項に移りたいと思っております。

協議及び報告事項につきましては、お手元に資料を配布しております。

（１）委員の委嘱について

【浅井教育長】 まず、「委員の委嘱について」、事務局より説明をお願いします。

【秀課長】 資料に「南あわじ市教育に関する事務の点検及び評価委員会委員」「南あわ

じ市いじめ問題対策連絡協議会委員」「南あわじ市いじめ問題対応委員会委員」の名簿を掲載しておりますので、ご覧おき願います。

いじめ問題対策連絡協議会委員及びいじめ問題対応委員会委員につきましては、昨年度から2年間の委嘱となっておりますが、異動等による変更が一部ございましたので、変更後の名簿を添付しております。

本来、教育委員会でお諮りすべきところではございましたが、時間の都合により教育長専決で進めさせていただき、ここで報告させていただきます。

【浅井教育長】 説明が終わりました。

この件について、何かご意見ございましたらお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

(2) 当面の行事予定及び教育委員会後援名義使用許可の報告について

【浅井教育長】 次に、「当面の行事予定」、「教育委員会後援名義使用許可状況」については、資料をご覧おき願います。

6. その他

【浅井教育長】 次に「その他」に移らせていただきます。

何かございませんか。

○ワールドマスターズゲームズについて

【山家課長】 教育長報告でもありましたように、ワールドマスターズゲームズは2027年、令和9年の5月に開催が延期されました。日本の組織委員会は令和8年春の開催を希望しておりましたが、前年に台北でワールドマスターズゲームズが開催されるため、最終的に令和9年開催ということになりました。

南あわじ市では慶野松原のビーチバレーボールが慶野松原の8面のコートを使って行われる予定です。

それまでの間、南あわじ市では、大会への機運醸成のため、毎年ビーチバレーボール大会を慶野松原で開催することとしており、今年度は6月26日に開催しました。

○教職員のタブレット配布について

【狩野委員】 先日、広田中学校へ安全点検、安全指導についてお話をしに行ってきました。その時、校長室にタブレットがないなあという話になりました。現在、児童生徒には1人1台配布されていると思いますが、教職員への配布状況はどうなっているか教えていただけますか。

【上原次長補】 臨時講師を含む担任、事務職員、養護教諭、栄養教諭には配布されております。管理職については順次配布している状況です。

【狩野委員】 予備のタブレットはありますか。

【上原次長補】 故障等に対応するため、各学校に予備機を置いています。

【浅井教育長】 子どもの数が減少する中、より手厚い配備ができるように進めていきたいと思っています。子どもたちには今後もタブレットをどんどん活用してほしいと思っています。

【秀課長】 タブレットの台数については、当初の計画では校長教頭への配備や予備機も含めて導入しています。ただ、学校で転校により数が不足する場合は校長の分を充てているというところもあります。

【狩野委員】 故障した場合の対応としてサービスエンジニアの活用など考えられると思いますが、南あわじ市ではいかがですか。

【秀課長】 タブレット導入業者の方でヘルプデスクを設置しており、故障やトラブル等の対応に当たっています。ヘルプデスクで対応できない部分については、教育総務課が次の対応に当たることになっております。学校の運用関係の場合は教育総務課から学校教育課へつないで対応しております。

【浅井教育長】 現在の課題については、各学校から吸い上げながら解決していきたいと思っています。夏休み期間中、子どもたちは持ち帰って活用しております。

○辰美小学校でのタブレットの使用について

【青木委員】 学校訪問時に話に出ましたが、辰美小学校でのタブレットの件についてはどうなりましたか。

【秀課長】 辰美小学校における電波トラブルについては、業者の方で電波状況を調査しながら原因を探っているところです。2学期には間に合わせたいと思っています。

【青木委員】 辰美小学校の先生とお話する機会があったのですが、ずっと困ってらっしゃったようでした。また保護者の方とお話した際には、しょっちゅう途切れて大変だということでしたので、対応いただけるのは大変ありがたく思います。

○タブレットによる子どもへの影響について

【數田委員】 タブレットによる子どもへの影響については、以前より何度か会議の場等で問題提起させていただいております。その中で視力低下や眼科疾患について調査をお願いしたこともあります。最近は家庭でも使用することが多くなっていると思いますし、学校でも毎時間タブレットを活用して授業を行うということもあると思います。目の健康だけでなく集中力の低下などの様々な影響があると思われませんが、この夏休みの間に、視力の変化に関する検証をしていただき、データを踏まえた上で活用に関する指導方法を検討していただけたらと思います。

【上原次長補】 タブレットは昨年度導入したところですので、視力の変化については今年度と昨年度との比較となるかと思えます。

【浅井教育長】 數田委員の心配されているように、調べるまでもなくタブレットを長時間使用することのマイナス面はあろうかと思えますし、大きな課題であるということは認識しています。難しいのは、子どもたちはこれからそういうデジタルの世界で生きていかなければならないという前提がある中で、マイナス面をどのように最低限防いでいくかということです。その辺りのバランスを取りながらの対応が必要であると考えております。

先日の学校訪問で、タブレット、黒板、電子黒板、教科書それぞれの役割分担をしっかりとする必要はあるという話をさせていただきました。授業を効果的に進めるためにどのツールを使うことが最適かということ意識する必要があるということと、タブレットのみで授業を進めることについての問題提起です。タブレットの導入により、教科書を読む、字を書くということの重要さがかえって認識されてきている部分もあるため、それぞれのツールをバランスよく活用することの重要性を強く感じております。

【本條委員】 ブルーライトの弊害については、専門家からも声が上がっており、視力低下の完全な原因であると言われております。学校では様々なルールづくりをして対応していますが、SNSなどのトラブルも増える中で、家庭でのルールづくりが必要と

なってきます。しかし、何でも規制してしまうのではなく、今後はどのように有効に利用していくかということが大切になってきます。これは全国的な課題であり、活用に関する教育が必要であろうと思います。

【浅井教育長】 ブルーライトへの対応は、タブレットに保護シートを貼る等の対応ができないか調べて報告させていただきたいと思います。

○10月の教育委員会定例会の日程調整について

【秀課長】 10月の教育委員会定例会については、日程調整の結果、10月27日(木)午前10時から第2別館第5会議室で開催したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

7. 閉 会

【浅井教育長】 以上で本日の定例会の日程はすべて終了しました。

これをもちまして、南あわじ市教育委員会、及び南あわじ市・洲本市小中学校組合教育委員会合同定例会を閉会します。

午前10時30分